

2021年度の市政運営方針に関する一般質問 ポイントと質疑応答

基本方針 新型コロナ対策を最優先に、地域経済の下支えと行政改革を進め、市民の安全・安心と暮らしやすさの向上を目指す

1 新型コロナ対策・医療体制

主な方針・取組

- 3密の回避、マスク着用、ソーシャルディスタンスの徹底を市民に呼びかけ
- 感染拡大時も、国・県と連携した情報収集と丁寧な情報発信
- 県の検査体制強化、市内診療所での発熱外来設置
- こころの相談、困りごと相談、傾聴サロン、ゲートキーパー育成による自殺対策



質疑応答（主なもの）

- Q** 無症状者へのPCR検査の費用助成や簡易検査キット配布はできないか？
- A** 検査には偽陽性・偽陰性の問題があり、無症状者への一律助成は現時点では考えていない。
- Q** 感染拡大時の医療提供体制は十分か？
- A** 県の検査体制強化や市内診療所での発熱外来設置などで対応しており、今後の状況変化を見極める。
- Q** コロナの後遺症や自殺対策への支援は？
- A** こころの相談、困りごと相談、傾聴サロン、ゲートキーパー育成を通じて支援を続ける。

2 地域経済・事業者支援

主な方針・取組

- 飲食、観光、温泉施設などへの支援策を継続
- 県や金融機関と連携した資金繰り支援
- りんご価格の下落に対する農家支援は今後の状況を注視
- コロナによる失業者への独自支援は現時点で新制度の導入は考えていない



質疑応答（主なもの）

- Q** 飲食・観光・温泉施設への支援はどうするのか？
- A** これまでの支援を継続し、県や金融機関と連携しながら資金繰り支援を続ける。
- Q** りんご価格の下落に対して農家支援はできないか？
- A** 現時点で直ちに新制度を設ける段階ではないが、今後の状況を注視する。
- Q** コロナで失業した方への独自支援は？
- A** 現時点では新たな制度の導入は考えていないが、状況を主視していく。

3 ねぶたまつり・観光振興

主な方針・取組

- 感染防止を前提に、可能な限り実施を目指す
- 規模縮小、運行方法の見直し
- パブリックビューイングやオンライン配信も活用
- 感染状況によっては中止もあり得る
- 開催する場合は、寄附減少や感染対策費の増加に対応するため、ねぶた団体への補助増額を検討



質疑応答（主なもの）

- Q** ねぶたまつりは開催すべきか？延期も含めて柔軟に考えるべきでは？
- A** 感染状況を見ながら慎重に判断する、状況次第では時期変更（延期）の可能性もある。
- Q** 開催する場合の支援は？
- A** 寄附の減少や感染対策費の増加が見込まれるため、ねぶた団体への補助増額を検討する。
- Q** 観光振興の取組は？
- A** 感染防止を前提に、観光やイベントを可能な限り実施していく。

4 行政のデジタル化・行政改革

主な方針・取組

- 申請手続の簡素化、待ち時間短縮、業務効率化のためデジタル化を推進
- 情報セキュリティやマイナンバーに関する職員研修を実施
- 押印の見直しを、国の制度改正に合わせ段階的に進める



質疑応答（主なもの）

- Q** デジタル化のメリットは何か？
- A** 申請手続の簡素化、待ち時間短縮、市民サービスの向上、業務の効率化につながる。
- Q** 情報セキュリティやマイナンバーの安全性は？
- A** 職員研修を行い、適切な管理と運用に努める。
- Q** 押印の見直しはいつ進めるのか？
- A** 国の制度改正に合わせ、段階的に進める。

5 これまでの市政運営の成果と今後の課題

主な評価と今後の取組

- 多くの公約は前進していると評価
- 地域公共交通、商店街のにぎわい、新エネルギー、観光振興などになお課題
- ねぶた展示館や新エネルギーの展開など、十分に実現できていない課題を認める
- 今後も市民の安全安心と暮らしやすさの向上に努める



質疑応答（主なもの）

- Q** 市長の公約はどこまで達成したのか？
- A** おおむね施策を進めてきたが、ねぶた展示館や新エネルギー創出の獲得など、十分に実現できていない課題がある。
- Q** 地域公共交通や商店街のにぎわいはどうするのか？
- A** 引き続き課題として認識し、今後も取り組んでいく。
- Q** 今後の市政運営の重点は？
- A** コロナ対策を最優先にしつつ、地域経済を支え、将来に向けた行政改革も進め、市民の安全・安心と暮らしやすさの向上に努める。

2021年度
市政運営の
イメージ図



目指す将来像

- 感染症に強く、持続可能なまち
- 地域経済が元気で、働き続けられるまち
- デジタルで便利で効率的な市民サービス
- 文化・観光資源を生かしたにぎわいのあるまち
- 誰もが安心して暮らせるまち